

1 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書

- ・ 様式は、別紙のとおりです。
- ・ 提出部数は、**正副2部**です。
- ・ 副本は、受理通知書に添付してお返しいたします。

2 添付書類

次のうち、(1)～(5)は必須、(6)以降は必要があるもののみ添付してください。部数は**1部**です。

(1) 土地の全部事項証明書

- ・ 原本で、届出日前3か月以内のものを提出してください。

(2) 公図

- ・ 原本又は写しで、届出日前3か月以内のものを提出してください。
- ・ 写しの場合は、登記官印が押印されている原本の写しを提出してください。

(3) 位置図

- ・ 1万分の1等の地図に届出地を表示したものを提出してください。
- ・ 縮尺は違って構いませんし、パソコン等から印刷したものでも構いません。

(4) 案内図

- ・ 明細地図の写し等に届出地を表示したものを提出してください。
- ・ パソコン等から明細地図程度の縮尺で印刷したものでも構いません。

(5) 土地利用計画図等

- ・ 転用内容（住宅、駐車場、資材置場等）の具体的な利用方法等を示した図面を提出してください。
- ・ 駐車場は駐車区画、資材置場は資材の種類・量、住宅は配置・規模等の記載があるもの。

(6) 委任状

- ・ 代理人が手続きを行う場合に提出してください。
- ・ 指定の様式はありません。任意で作成してください。

(7) 住民票

- ・ 届出者が個人の場合で、現住所が全部事項証明書の住所と違う場合に提出してください。
- ・ 住民票の前住所が全部事項証明書の住所と違う場合（2回以上転居している場合）は、全部事項証明書の住所から現住所までの転居の状況がわかる戸籍の附票等を併せて提出してください。

(8) 法人の登記事項証明書

- ・ 届出者が法人の場合で、法人の名称や本店の所在地等が土地の全部事項証明書と違う場合に提出してください。

(9) 住居表示変更証明書

- ・ 住居表示に関する法律に基づく住居表示の実施等により、現住所が全部事項証明書の住所と違う場合に提出してください。

(10) 官報、裁判所の通知、登記事項証明書等の写し

- ・ 破産管財人又は財産管理人が選任されている場合、官報又は裁判所からの通知等の写しを提出してください。
- ・ 青年後見人が選任されている場合、登記事項証明書等の写しを提出してください。

(11) 相続による権利移転の登記が完了していない場合は、戸籍謄本その他で真正な権利者であることが確認できる書類